**【６月の流し原稿（参考）】　　　　　２０２０年６月１８日　　　日本共産党埼玉県委員会・作成**

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

野党が要求した国会会期の大幅延長を拒否し、国会を閉会したことに強く抗議します。

国民生活に深刻な危機が広がるなか、国会を止めず、閉会中も十分な審議を行うべきです。。

日本共産党は、感染拡大の「第２波」に備えた、新たなコロナ対策を政府に強く求めていきます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

経済的困難を抱えた多くの学生が声をあげ、困窮学生への支援制度が実現しました。大きな成果です。

しかし、雇用情勢の悪化で、学生の経済状況はさらに深刻になっています。

日本共産党は、大学の授業料の一律半額、給付型奨学金の拡大を引き続き求めていきます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

子どもたちが待ち望んでいた学校再開が始まりました。

一方で、「学校に行くのがつらい」など心に負担を感じている子どもも少なくありません。

子ども一人ひとりに心寄せ、丁寧に対応することが何よりも大切です。

少人数授業を続けるため、日本共産党は教員の１０万人増員を国に強く迫っていきます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

コロナの影響が広がるなか、住民からの生活相談が増えています。

各種の支援制度を紹介した、しんぶん赤旗の記事がたいへん好評です。

国民に役立つ情報を伝える、日本共産党の「しんぶん赤旗」をこの機会にぜひお読みください。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

コロナ対応で医療機関の財政負担がいっそう大きくなっています。

このままでは、財政的に破綻する病院も生まれかねません。

日本共産党は、医療機関への抜本的な財政支援を国に強く求めていきます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

解雇や雇止めなどで生活が立ち行かなくなる人が急増しています。

生活保護は国民の権利です。

安倍首相も「ためらわず申請してほしい」と明言しました。

生活にお困りの方は、お近くの共産党議員にぜひご相談ください。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

コロナ危機のもと、非正規雇用の雇止めが広がっています。

派遣会社も休業中の派遣労働者に休業手当を支払わなければなりません。

日本共産党は、雇用調整助成金の活用で非正規雇用を維持するよう政府に強く求めます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

防衛省が配備を進めてきた「陸上イージス」の配備計画が停止することになりました。

地元の住民が団結して反対の声をあげ、政府を追いつめていった重要な成果です。

日本共産党は、配備計画の完全撤回を求め、引き続き力を尽くしていきます。

●ご近所のみなさん、こちらは日本共産党です。

コロナ危機のもと、医療・福祉予算を削減してきた自民党政治の問題点が明らかになっています。

経済効率最優先の政策を転換する、新たな政治が求められています。

コロナ後の新たな社会の展望を示す、「しんぶん赤旗」をこの機会にぜひお読みください。